

1章 はじめに

1 復興基本構想策定の背景と目的

仙台市では、「仙台市海岸公園基本構想（見直し計画）」を、昭和60年3月に策定し、仙台市制80周年記念事業として整備を進めてきた。海岸公園は、仙台市唯一の広域公園であるが、平成23年3月の東北地方太平洋沖地震に伴う津波により、大規模な被害を受けた。

本公園は「仙台市復興基本計画」において、「海辺の交流再生プロジェクト」に位置づけられ、今後の仙台市の復興を進める中でも重要な位置を占めている。

復興基本構想は、海岸公園の復興が東部地域、さらには仙台市の復興のシンボルとなるべく、力強い再生に向けた基本方針を設定し、整備の方向性とそれに向けた取り組みを示すことを目的とする。

2 方針設定の流れ

昭和60年に策定された海岸公園基本構想（見直し計画）の基本理念・基本方針を継承し、これまでの海岸公園の利点を活かしながら、課題を解決していく。さらに、上位計画で示されている震災による位置づけ・機能の見直しにより、新たな基本方針を設定する。

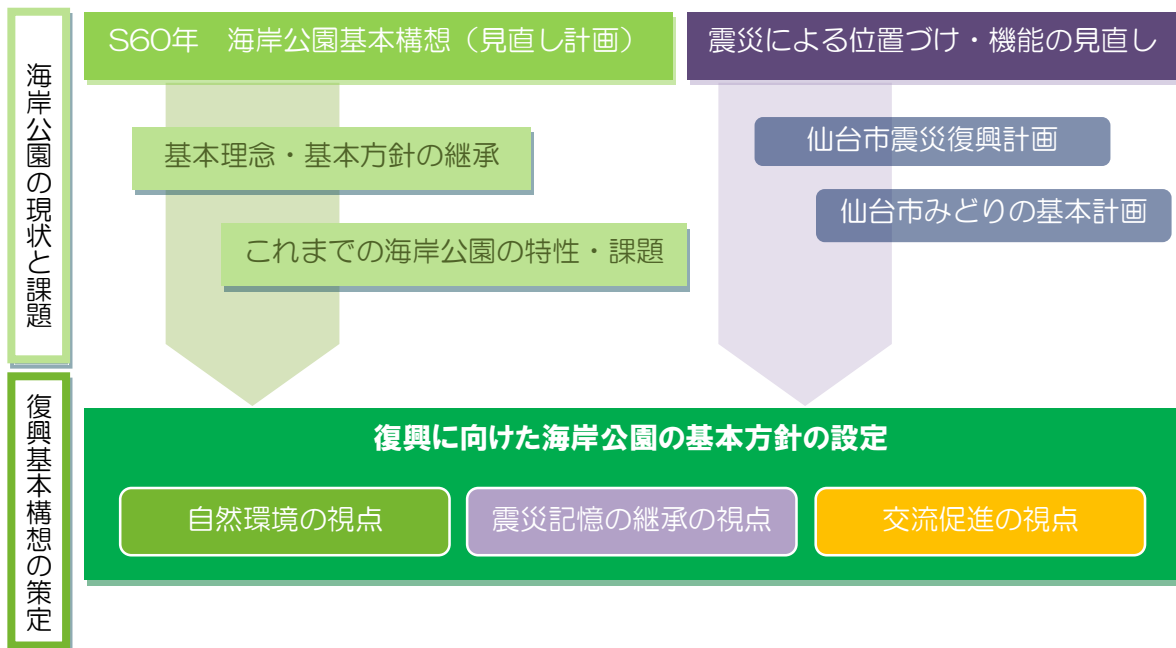


図1-1 方針設定の流れ